

8. 学会発表資料

第 22 回学会大会(2023 年 7 月 2 日開催)

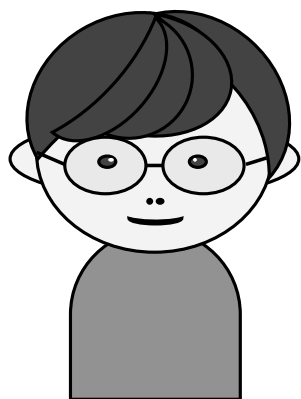
分科会発表資料



せたがや自治政策研究所
<https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/kusei/002/006/index.html>

1

自己紹介



田中 陽子

世田谷区役所に在職16年目の事務職。
職層は係長。
せたがや自治政策研究所に配属 6 年目。
好きな食べ物はカレーです。

2

8. 学会発表資料

第 22 回学会大会(2023 年 7 月 2 日開催)

分科会発表資料

せたがや自治政策研究所とは

【設立】

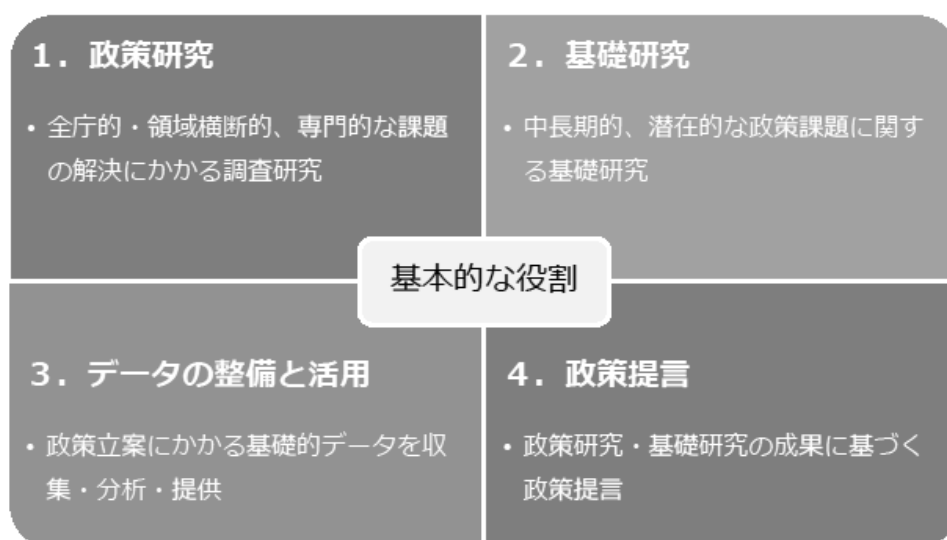
- 平成19年（2007年）4月に設置。
- 区の内部組織として、自治体シンクタンクの役割を担う。

【設置趣旨】

- 地方分権を発展させるため職員の政策形成能力向上を図る。
- 自治体経営の基盤を強化するため中長期を展望した調査研究。

3

4つの基本的な役割



4

地域の情報をみんなで共有したい

【目的】

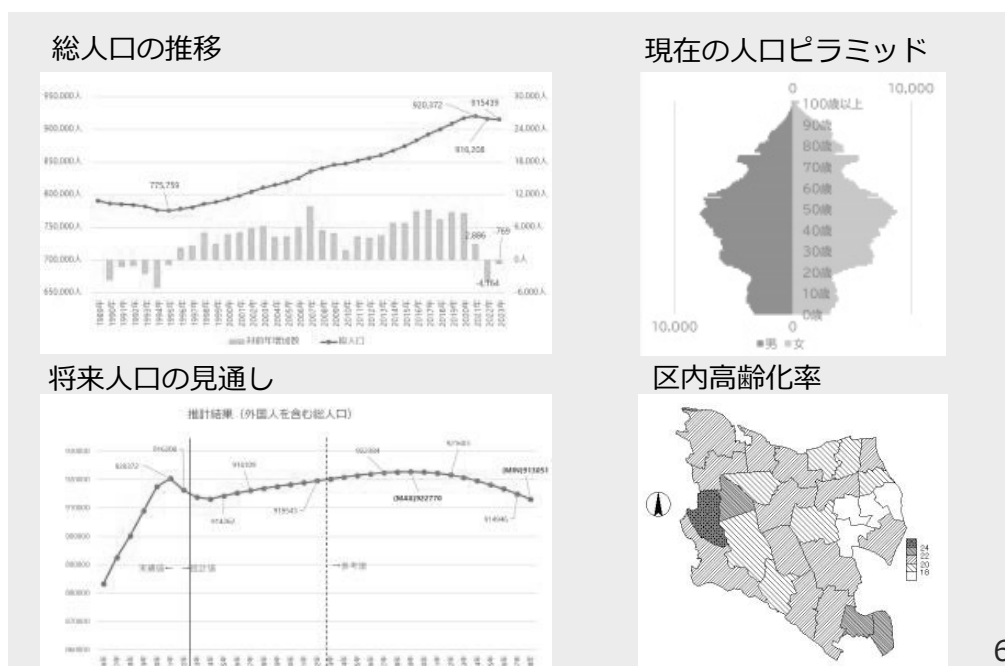
区のシンクタンクとして地区別のデータを蓄積することで区の政策立案に資することを目的とする。

身近な地区のデータをダッシュボードで示すことで、区民とともにまちづくりを考える際の土台とする。

5

ダッシュボードにはどんなデータが必要か

データだけでは使いづらいため見える化は必須であるが…



6

8. 学会発表資料

第 22 回学会大会(2023 年 7 月 2 日開催)

分科会発表資料

考えられるデータ

＜住民基本台帳データ＞

- ・ 28 地区および町丁目単位での集計が可能

＜国勢調査等の基幹統計データ＞

- ・ メッシュや町丁目単位での集計→町丁目をまたがる地区の存在

＜せたがや自治政策研究所で収集したデータ＞

- ・ 「小さなまちの拠点」「地域生活とコミュニティに関する調査」など研究所で集めたデータを、地図上に示す

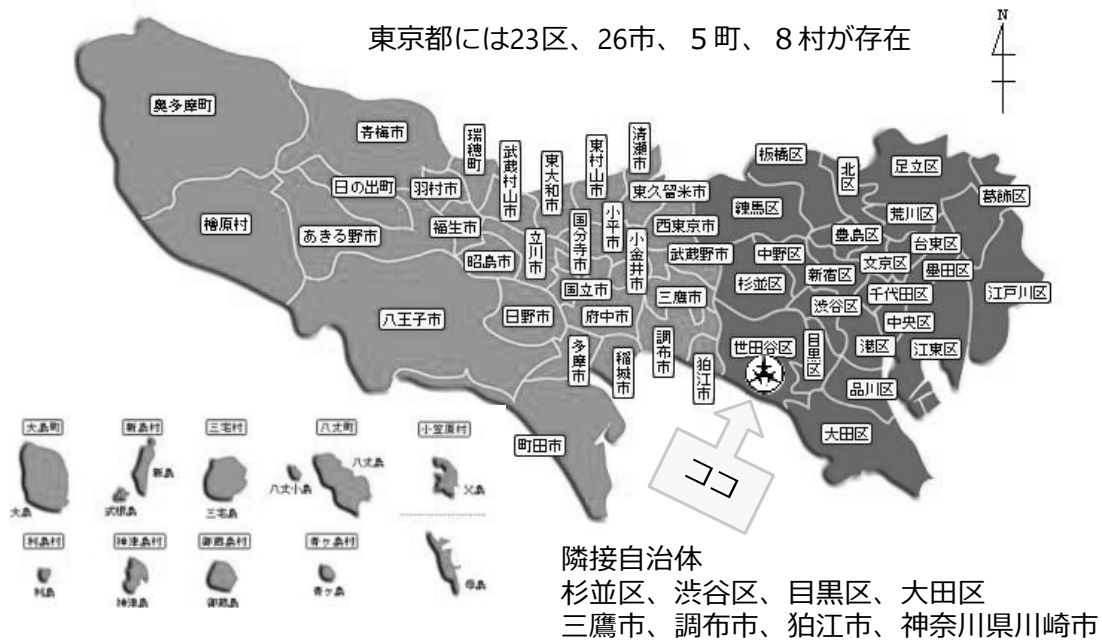
7

せたがや自治政策研究所で
これまで作ってきた
「見える化」したデータをご紹介します



8

世田谷区とはこんな自治体です



世田谷区とはこんな自治体です 2



面積 58.05km²

地形 多摩川沿い国分寺崖線の
南西側は低地、北東側は台地
仙川や野川など多くの河川が暗渠
上部を緑道としている

鉄道 私鉄3社7路線が乗り入れ
(JRはナシ、東横線は駅ナシ)

主な商業地

三軒茶屋駅周辺
下北沢駅周辺 (地名は北沢)
二子玉川駅周辺 (地名は玉川)

概況 人口は**918,647人**
(住民基本台帳、令和5年5月1日)
区内+隣接に17大学

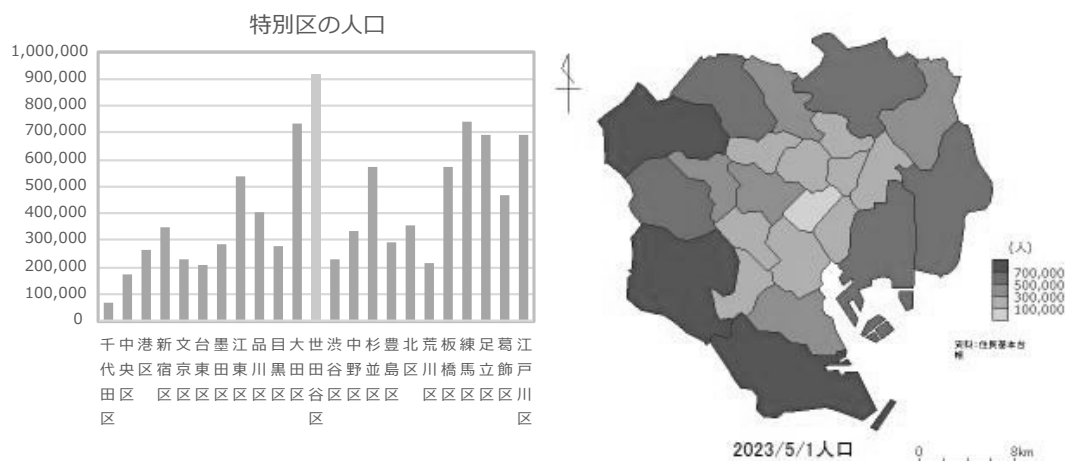
8. 学会発表資料

第 22 回学会大会(2023 年 7 月 2 日開催)

分科会発表資料

特別区の中の世田谷区

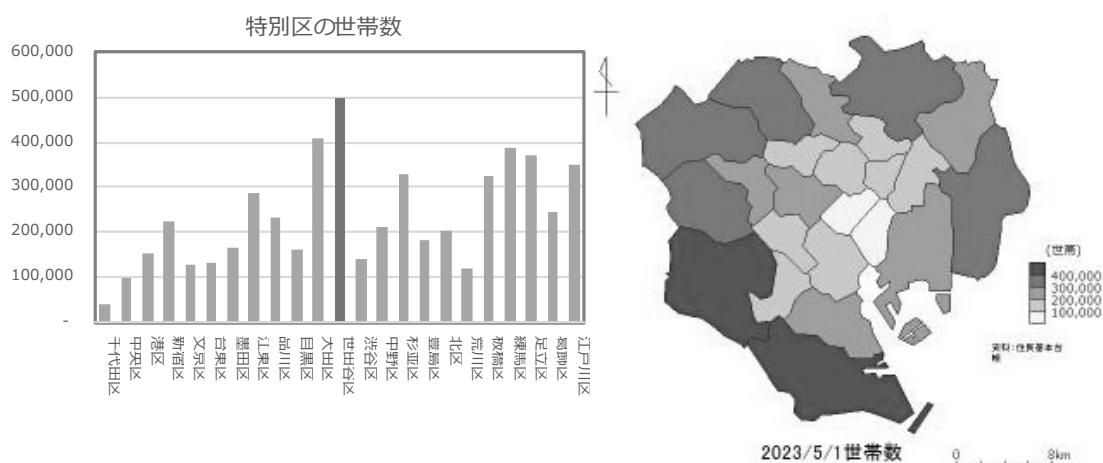
特別区で最も人口が多い



11

特別区の中の世田谷区 2

特別区で最も世帯も多い



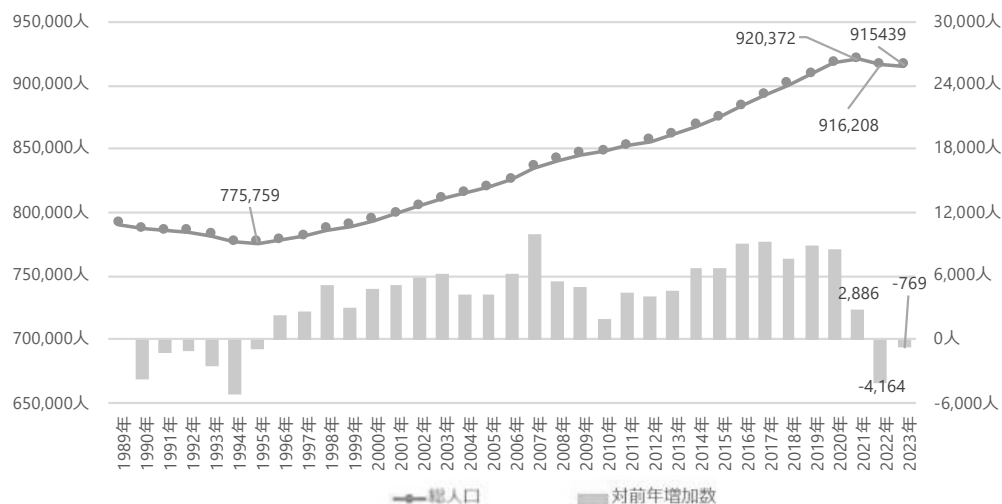
12

人口の推移

バブル崩壊後、コロナ禍以前までに14万人増

令和4年は転出超過により大きく減少

令和5年は転入超過となったが自然減に転じたため減少



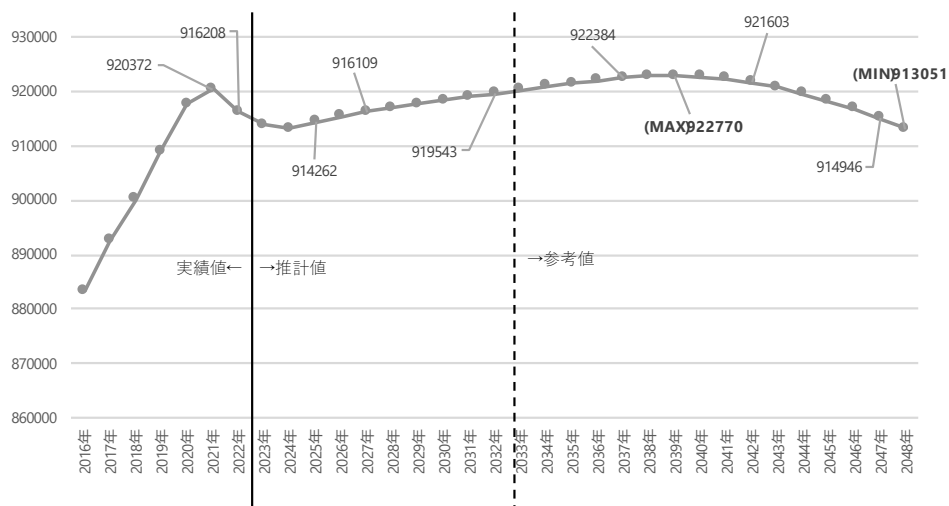
※各年1月1日現在の住民基本台帳登録者数
平成24年（2012年）以前は外国人登録者数を足した数

13

令和4年度実施の将来人口推計

コロナ禍を経た価値観の変化もあり、今までのような増加とはならず、
2042年以降緩やかに減少していくと推計している

推計結果（外国人を含む総人口）



出典：令和4年7月 世田谷区将来人口推計

14

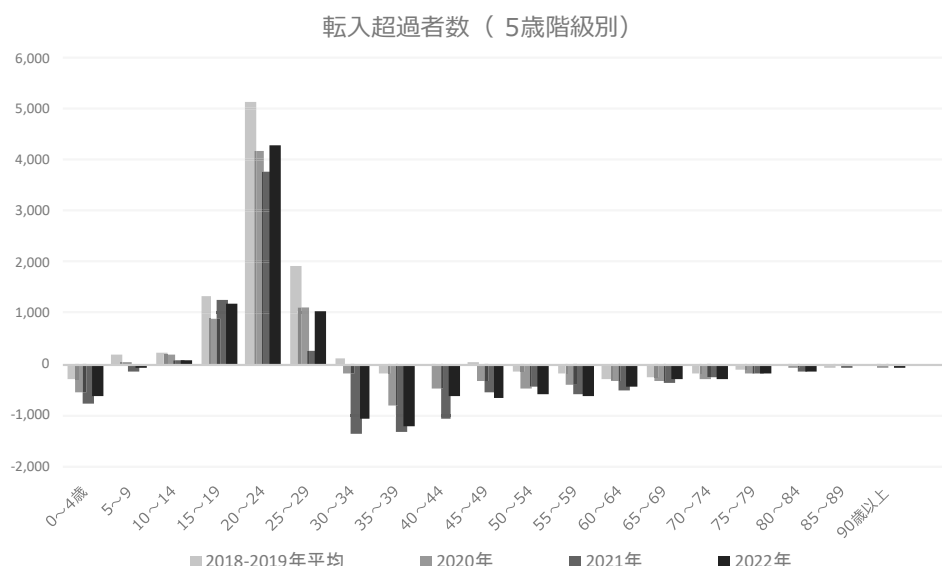
8. 学会発表資料

第 22 回学会大会(2023 年 7 月 2 日開催)

分科会発表資料

世田谷区の特徴（年齢別転出超過数）

20代は転入超過、30代以降の転出超過は増加している



出典：住民基本台帳

15

世田谷区の「地域行政」とは

平成3年に、都市としての一体性を保ちながら、住民自治の実を挙げるため、総合的な行政サービスやまちづくりを実施する仕組みとして、地域行政制度を導入した。



まちづくりセンター
(まちづくりセンター28箇所)

総合支所
(5総合支所)



区役所（本庁）

16

世田谷区の「地域行政」とは2

面積が広く、人口の多い世田谷区では区民に身近な区役所とするため区域を分けて事務を行っている。



5つの「地域」に
総合支所があります。

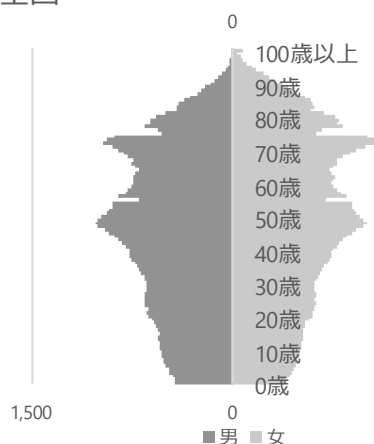


28の「地区」に
まちづくりセンターが
あります。

17

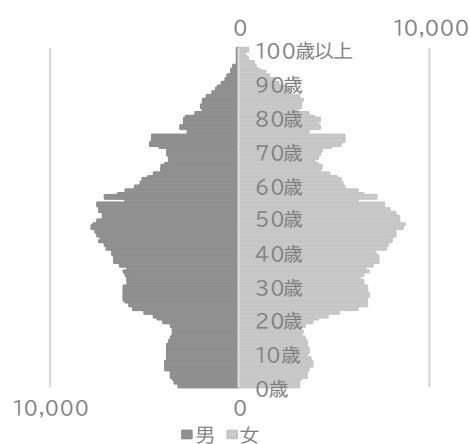
世田谷区はこんな自治体

全国



出典：総務省統計局
人口推計(2021年(令和3年)10月1日現在)

世田谷区



出典：世田谷区住民基本台帳より作成

全国と比較して 団塊世代が少ない
団塊ジュニア世代が多い
20代から40代が多い

18

8. 学会発表資料

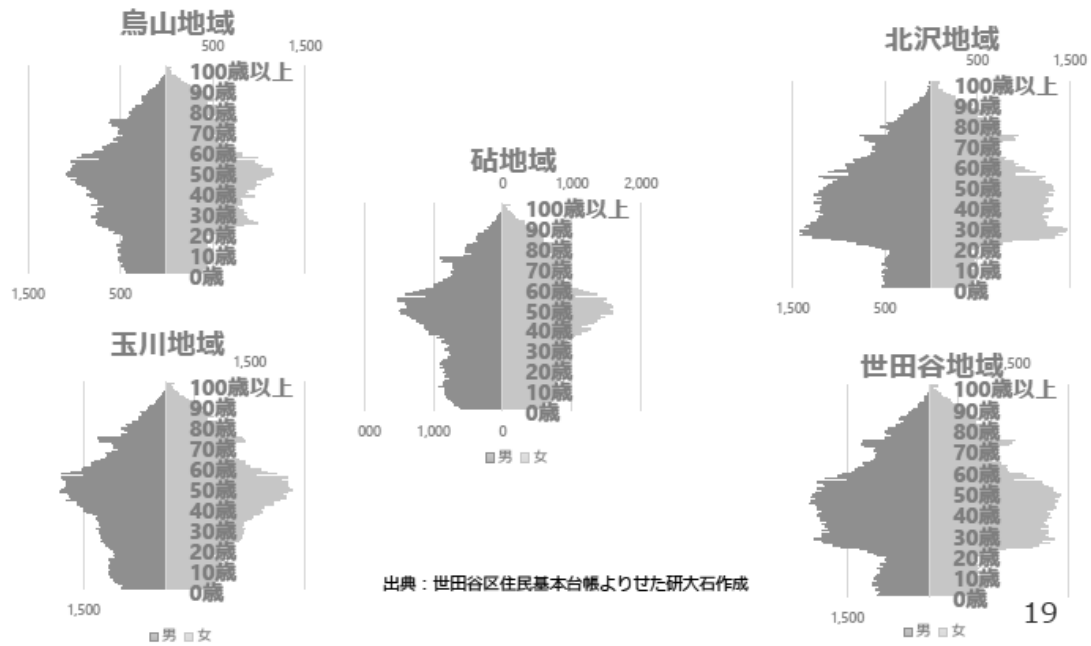
第 22 回学会大会(2023 年 7 月 2 日開催)

分科会発表資料

地域により人口構成は異なる

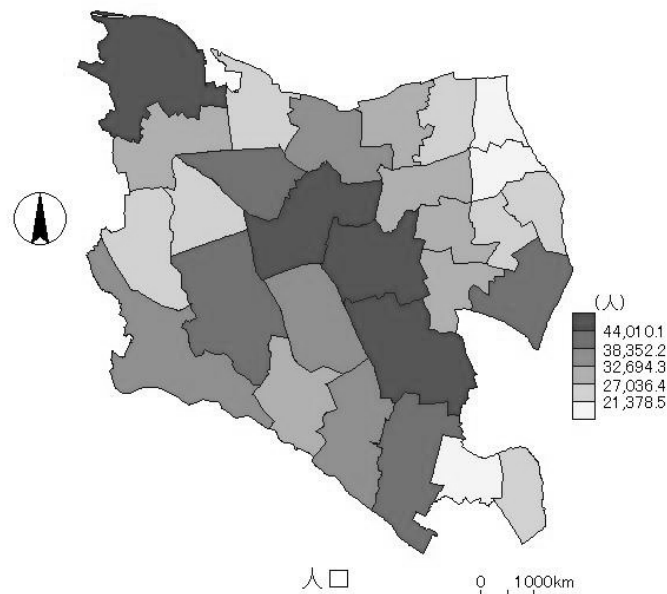
西側：団塊ジュニア世代が多い

東側：20－30代が多い



世田谷区の地区の人口

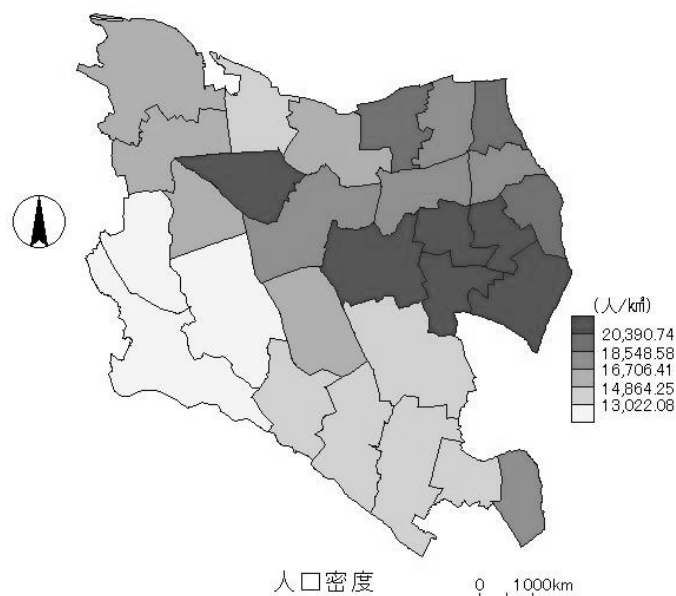
人口規模は地区により差がある



出典：令和5年1月1日住民基本台帳により作成

世田谷区の地区の人口密度

人口密度は東側が高い

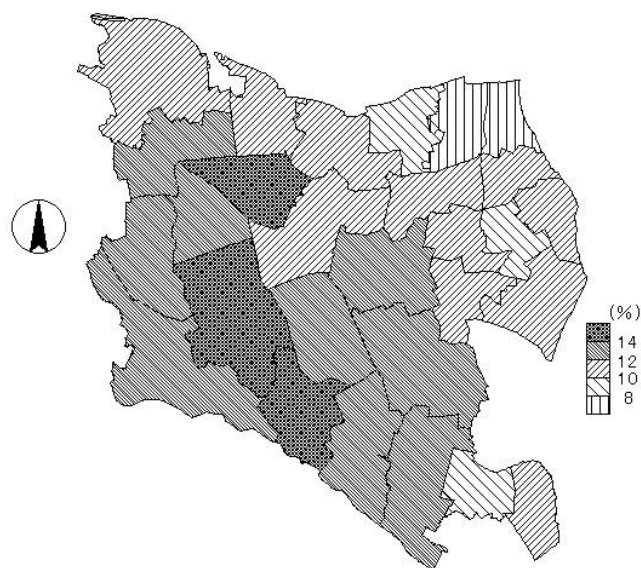


出典：令和5年1月1日住民基本台帳により作成

21

世田谷区の年少人口

年少人口の割合が高いのは南西側



出典：令和2年国勢調査結果（人口等基本集計）よりせた研大石作成

22

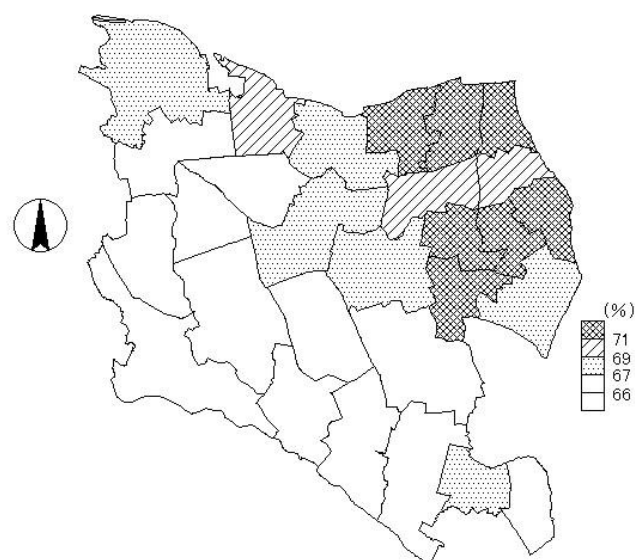
8. 学会発表資料

第 22 回学会大会(2023 年 7 月 2 日開催)

分科会発表資料

世田谷区の生産年齢人口

生産年齢人口の割合が高いのは北東側

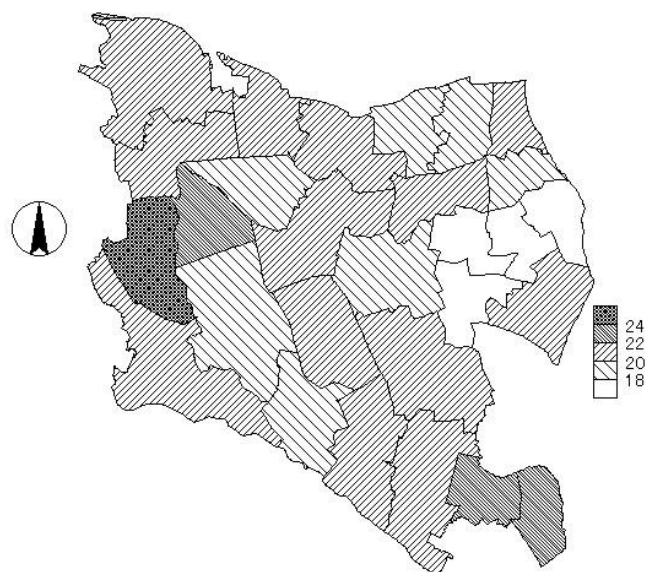


出典：令和2年国勢調査結果（人口等基本集計）よりせた研大石作成

23

世田谷区の高齢化率

高齢化率は地区によりばらつきがある

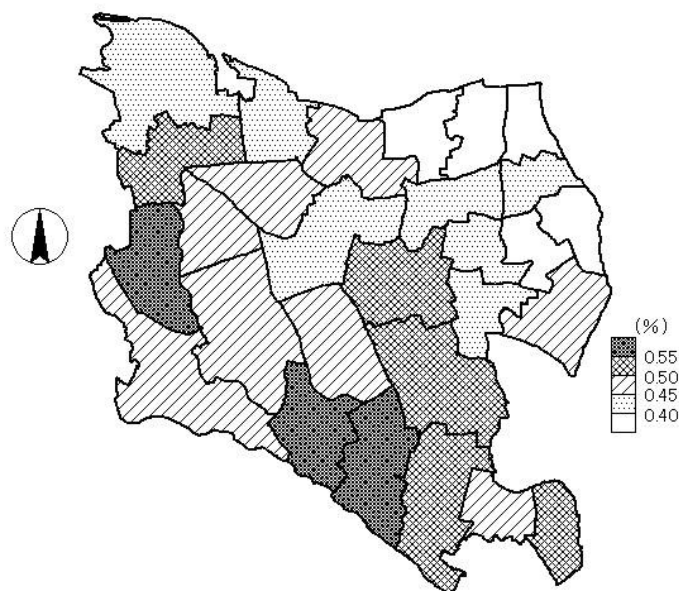


出典：令和2年国勢調査結果（人口等基本集計）よりせた研大石作成

24

世田谷区の持ち家率

持ち家率は南西部で比較的高い

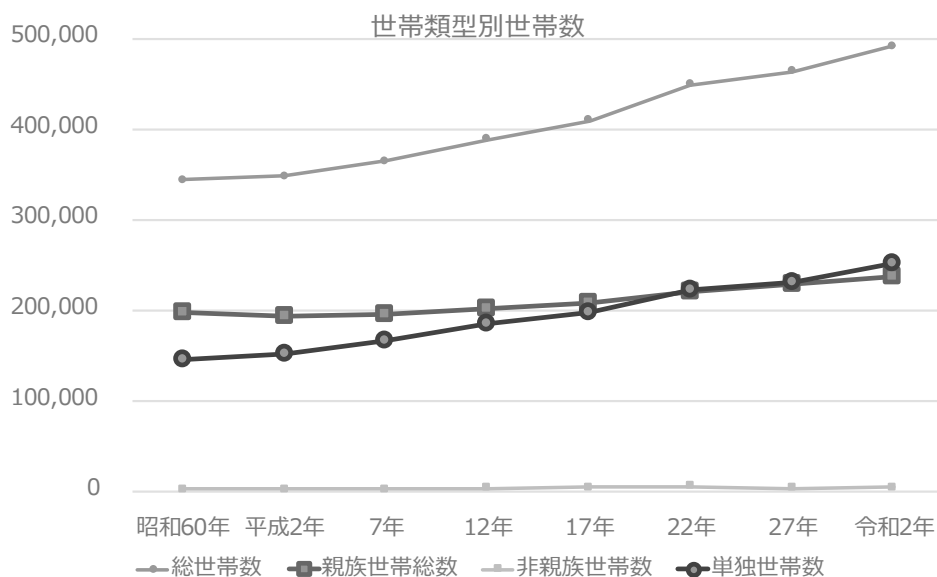


出典：令和2年国勢調査結果（人口等基本集計）よりせた研大石作成

25

世帯数の推移（国勢調査結果）

世田谷区の世帯数は増加傾向。単独世帯の増加率が高い



26

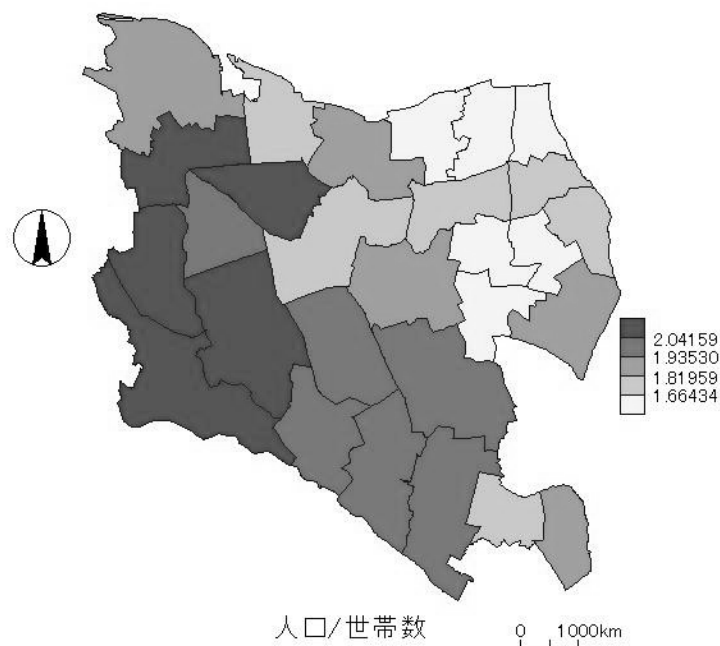
8. 学会発表資料

第 22 回学会大会(2023 年 7 月 2 日開催)

分科会発表資料

平均世帯員数

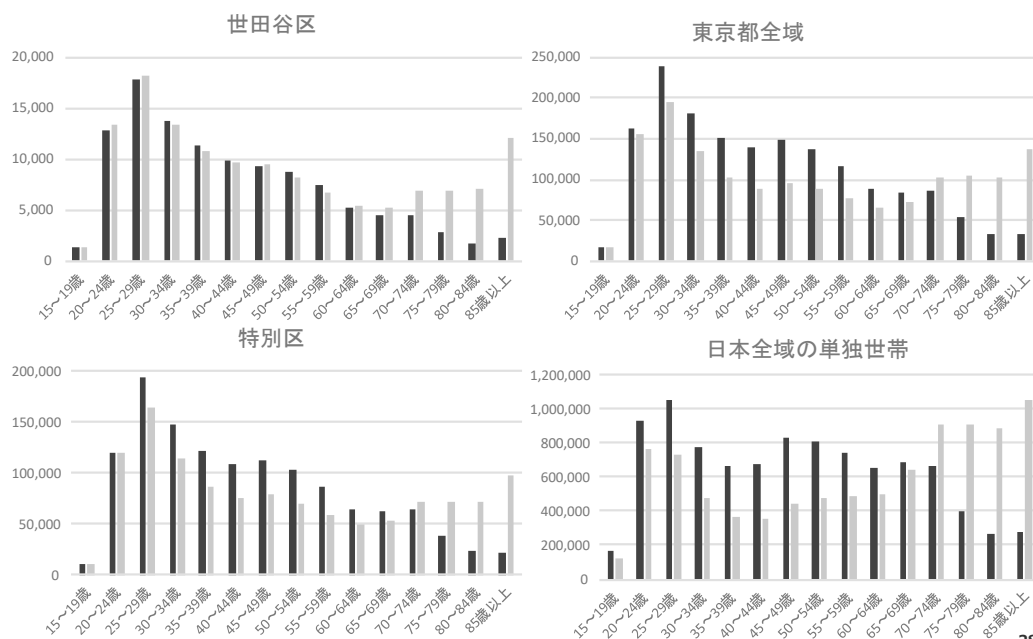
西側にファミリー層が多く、東側は単独世帯が多い



27

世田谷区の年齢別単独世帯数（国勢調査）

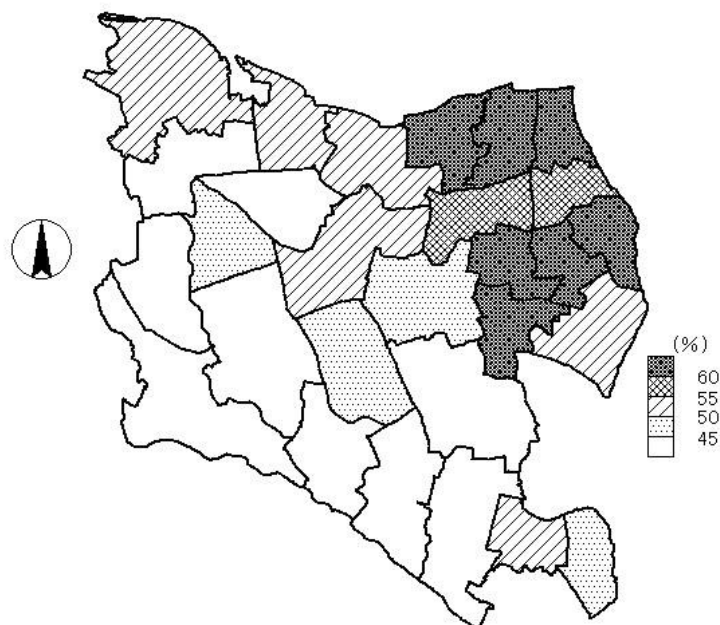
全国や都の年齢別単独世帯数とは構成比が大きく異なっている



28

世田谷区の単独世帯

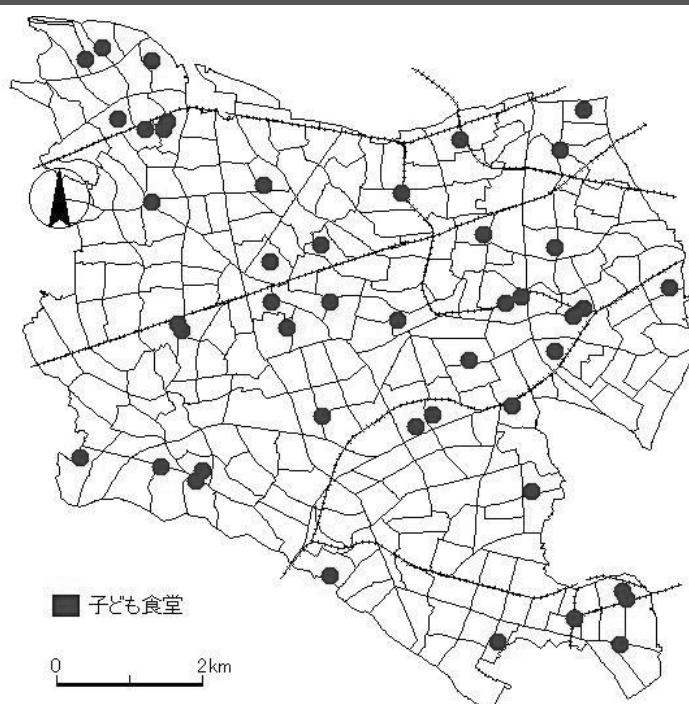
単独世帯率は東部で比較的高い



出典：令和2年国勢調査結果（人口等基本集計）よりせた研大石作成

29

例えば小さなまちの拠点をプロット



30

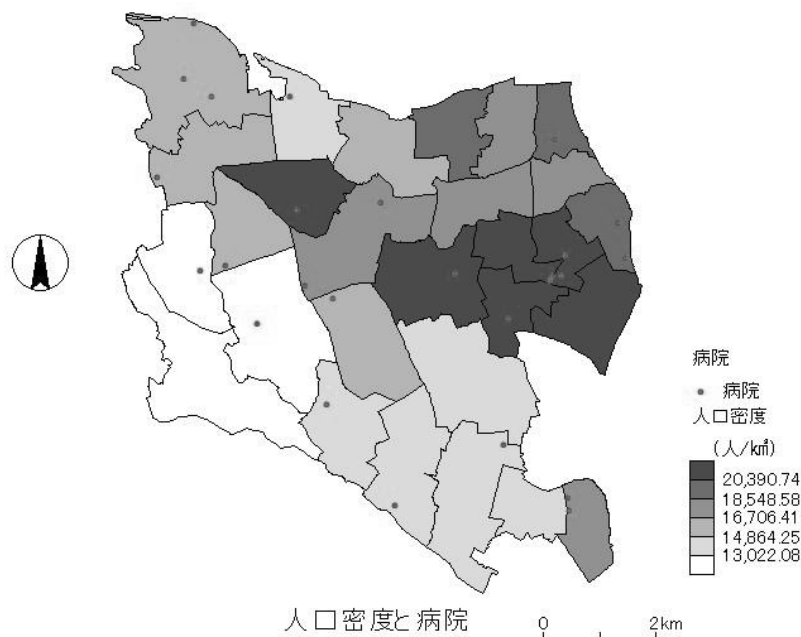
8. 学会発表資料

第 22 回学会大会(2023 年 7 月 2 日開催)

分科会発表資料

例えばこんな組合せも…

区内の人口密度と病院の位置を組み合わせる



31

まとめ

- 世田谷区も人口増から人口減、単独世帯の増、という局面に突入している。
- 広くて人口規模の大きい世田谷区では「地区—地域—全区」の3層からなる地域行政制度を行っており、地区により人口の構成や単独世帯の分布などに差がある。
- 身近な地域のまちづくりについて関係する人みんなで考えていく機会を増やすためにも、材料となるデータの整備を進めていきたい。

32

今後の課題・論点

- **身近な地域を捉えるときに最低限必要なデータはどういうものか**

例) 人口などの基礎データだけでも

時系列、年齢・性別などの構成、分布、予測.....

- **「身近な地域」はどの程度の広さ、集計範囲はどの程度が適切なのか**

区全域：23区との比較、区内の地域の状況？

「地域」：5地域の比較、地域内の各「地区」の状況？

「地区」：区内全地区？地域内の地区？町丁目別？...

- **データの見せ方にはどのような方法があるか**

地図化、時系列のグラフ、過去からの増加率...など...

33